開 会 10:00~10:30

総合司会 埼玉県医師会常任理事 谷本秀司

開 会 埼玉県医師会副会長 金 井 忠 男

主催者挨拶 日本医師会長 唐澤祥人

担当県挨拶 埼玉県医師会長 吉 原 忠 男

来賓祝辞 埼玉県知事 上田清司

さいたま市長 相川宗一

総合司会

埼玉県医師会常任理事 谷 本 秀 言

時間がまいりましたので、ただいまから、平成 18 年度全国医師会勤務医部会連絡協議会の開会式を行います。

私は、本日の司会を仰せつかりました、埼玉県医師会常任理事の谷本でございます。よろしくお願いいたします。

お願いが1つございまして、携帯電話をお持ちの 方はマナーモードにお願いできますでしょうか。

それでは、埼玉県医師会副会長 金井忠男より開会に当たりごあいさつを申し述べます。

金井先生お願いいたします。



開会

埼玉県医師会副会長 金 井 忠 男

先生方、おはようございます。

本日は、行楽シーズン三連休の中日にもかかわらず、全国から多くの先生方にご参加をいただきまして大変ありがとうございます。

ご来賓の埼玉県知事 上田清司様、さいたま市 長 相川宗一様におかれましては、所用のため少 し遅れるという連絡をいただいております。

本協議会の主催者である日本医師会長 唐澤祥 人先生、副会長 宝住与一先生には、ご多忙の中、 ご臨席を賜り、厚く御礼を申し上げます。

ありがとうございました。

本年の協議会でございますけれども、昨年度に 当県が担当をするということになりまして、本会、 吉原会長に「勤務医と労働条件」、「勤務医と医政 活動」の2つのシンポジウムを行いたいというお 話しをさせていただきました。

会長からは、それはいいということでございましたけれども、その際メーンテーマは「勤務医のアンガージュマンを求める」にしてはどうかと、いうようなことを即座に言われました。その後本



会の準備委員会、実行委員会、幹事会でお諮りを しまして決定をいたしました。

勤務医問題は社会的問題となっておりまして、 本日の協議会で解決の糸口が見つかるかと期待を しているところでございます。

それでは、これより、平成 18 年度全国医師会勤 務医部会連絡協議会を開催いたします。

よろしくお願い申し上げます。